

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2023年 6月 28日

大阪府知事 殿

受 付	
令和	-5.6.28
泉農緑第	号
大阪府	

受 付	
<del>令和</del>	<del>-5.6.28</del>
泉農緑第	号
大阪府	

提出者

住 所 大阪府泉大津市臨海町1-41

氏 名 ステラケミファ(株) 泉工場  
執行役員泉工場長 中川佳紀

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0725-21-6801

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ステラケミファ(株) 泉工場
事業場の所在地	大阪府泉大津市臨海町1-41
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	16：化学工業
②事業の規模	製品出荷額：4,234百万円
③従業員数	94人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別紙1、2の通り

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

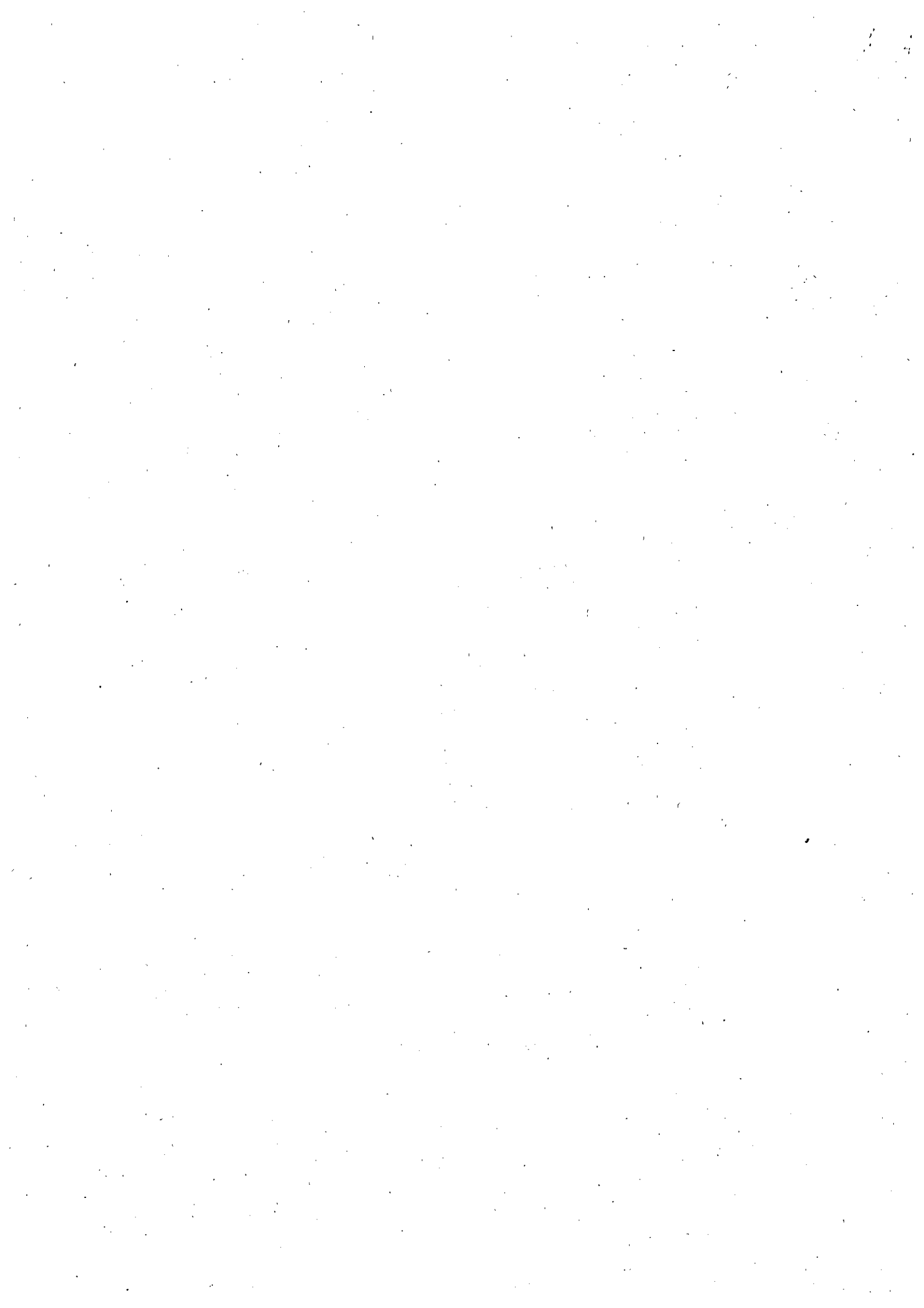
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	排 出 量	255 t	22.768 t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の性状等を把握し、再生利用量および中間処理量を増やすこと により委託処理量の削減に努めた		
②計画	【目標】		
	特別管理産業 廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	排 出 量	250 t	25 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き再生処理や中間処理など、委託処理量削減につながる処理方 法を検討する		

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃液の種類ごとに分け、分別管理している
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する 取組） 一般産業廃棄物が特別管理産業廃棄物に混入しないように表示等を徹 底し、管理していく

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③強酸（廃液C）	④強酸（廃液D）	⑤廃液（有害）（廃液E）	⑥強酸（有害）（廃液H）
48 t	238 t	79 t	7 t
【目標】			
③強酸（廃液C）	④強酸（廃液D）	⑤廃液（有害）（廃液E）	⑥強酸（有害）（廃液H）
50 t	240 t	75 t	10 t

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
321 t	— t	— t	— t
【目標】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
320 t	— t	— t	— t



## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	44 t	- t
	（これまでに実施した取組） 廃液Aについて、濃縮・分離により回収し、再度原料として使用している		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	40 t	- t
	（今後実施する予定の取組） 回収設備の点検、管理を強化し、今後も安定的に回収を行っていく		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	115 t	- t
（これまでに実施した取組） 廃液A、C、Dについて一部中間処理を行っている			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	160 t	- t
（今後実施する予定の取組） 廃液A、C、Dについて継続して中間処理を行えるよう体制を整える			

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度(2022年度)実績】			
③強酸(廃液C)	④強酸(廃液D)	⑤廃液(有害)(廃液E)	⑥強酸(有害)(廃液H)
- t	- t	- t	- t
【目標】			
③強酸(廃液C)	④強酸(廃液D)	⑤廃液(有害)(廃液E)	⑥強酸(有害)(廃液H)
- t	- t	- t	- t
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度(2022年度)実績】			
③強酸(廃液C)	④強酸(廃液D)	⑤廃液(有害)(廃液E)	⑥強酸(有害)(廃液H)
- t	- t	- t	- t
48 t	148 t	- t	- t
【目標】			
③強酸(廃液C)	④強酸(廃液D)	⑤廃液(有害)(廃液E)	⑥強酸(有害)(廃液H)
- t	- t	- t	- t
50 t	160 t	- t	- t

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t





## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組） 自社で廃棄物の埋立処分は行っていない		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組） 自社で廃棄物の埋立処分は行わない		

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	全処理委託量	96 t	22.768 t
	優良認定処理業者への処理委託量	96 t	22.768 t
	再生利用業者への処理委託量	- t	0.162 t
	認定熱回収業者への処理委託量	10 t	0.67 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	21.936 t
	（これまでに実施した取組） 重要度の高い特別管理産業廃棄物について、定期的に中間処理施設の現地確認を行っている		

## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③強酸（廃液C）	④強酸（廃液D）	⑤廃液（有害）（廃液E）	⑥強酸（有害）（廃液H）
- t	- t	- t	- t
【目標】			
③強酸（廃液C）	④強酸（廃液D）	⑤廃液（有害）（廃液E）	⑥強酸（有害）（廃液H）
- t	- t	- t	- t
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
③強酸（廃液C）	④強酸（廃液D）	⑤廃液（有害）（廃液E）	⑥強酸（有害）（廃液H）
- t	90 t	79 t	7 t
- t	90 t	79 t	7 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

## (第4面)

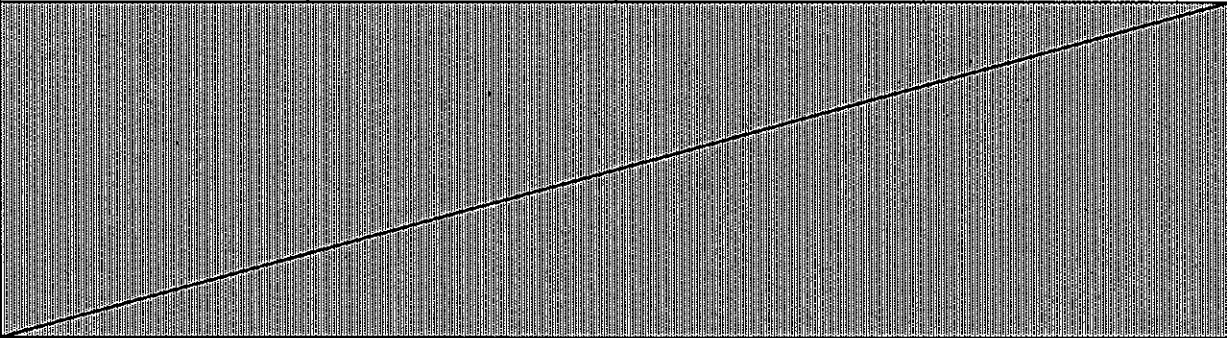
自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
— t	— t	— t	— t
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
321 t	— t	— t	— t
0 t	— t	— t	— t
292 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	①強酸（廃液A）	②引火性廃油（廃液B）
	全処理委託量	50 t	25 t
	優良認定処理業者への処理委託量	50 t	25 t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	1 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	24 t
	<p>（今後実施する予定の取組） 引き続き重要度の高い特別管理産業廃棄物について、中間処理施設の現地確認を継続していく</p>		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物排出 （ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。）	971 t	
	<p>（今後実施する予定の取組等） 引き続き電子マニフェストの登録等を滞りなく行うための体制を強化する</p>		
※事務処理欄			

【目標】			
③強酸（廃液C）	④強酸（廃液D）	⑤廃液（有害）（廃液E）	⑥強酸（有害）（廃液H）
- t	80 t	75 t	10 t
- t	80 t	75 t	10 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

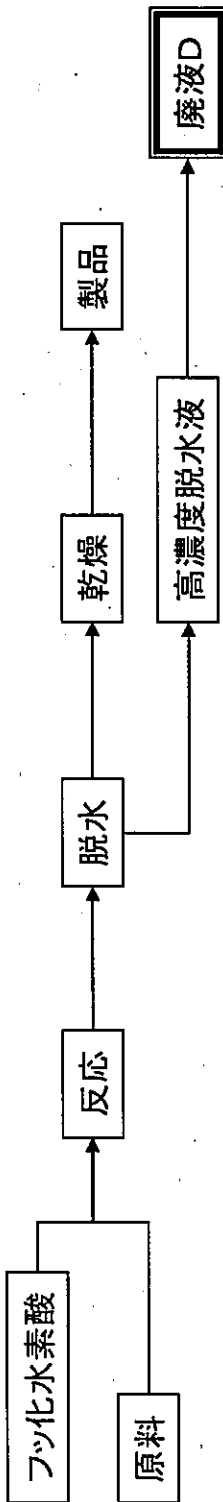
【目標】			
⑦強酸（廃液K）	—	—	—
320 t	— t	— t	— t
0 t	— t	— t	— t
260 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



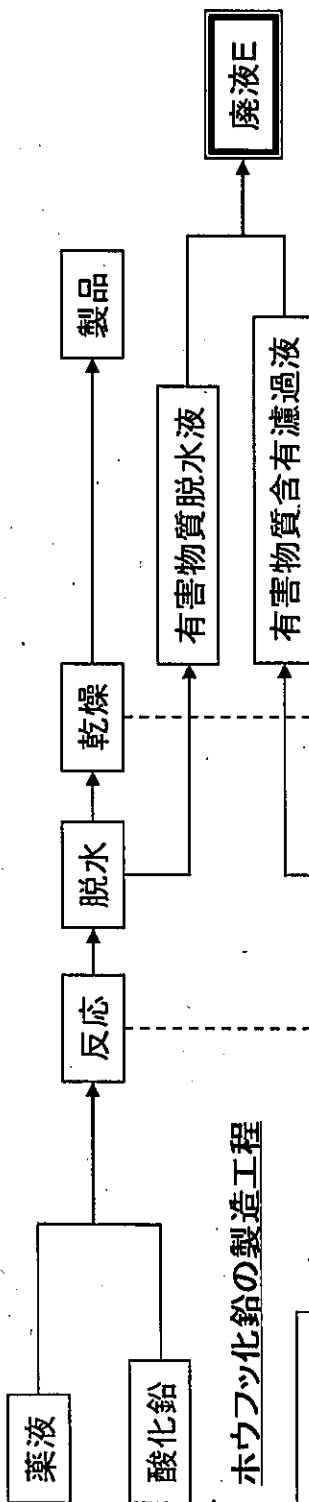


特管産廃発生工程 1

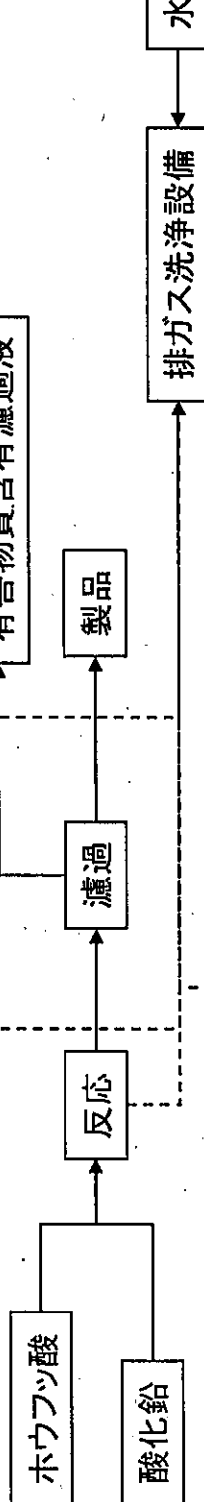
フッ化物の製造工程



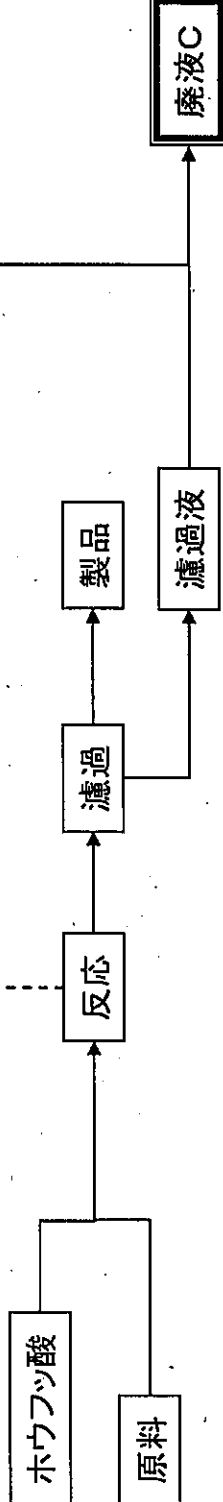
フッ化鉛の製造工程



ホウフッ化鉛の製造工程



その他ホウフッ化物の製造工程



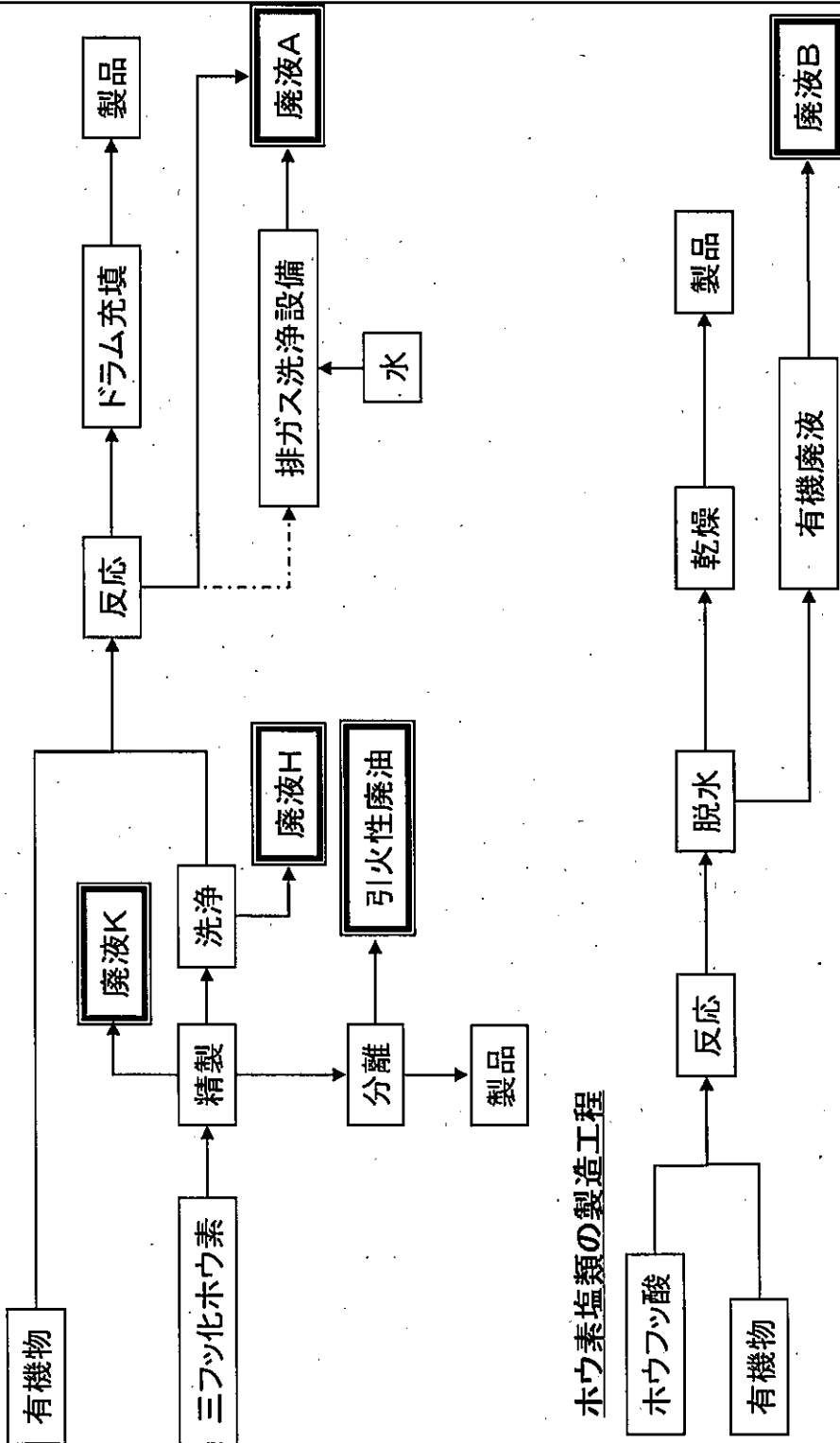
排ガス洗浄設備 (Exhaust gas cleaning equipment)

水 (Water)

水 (Water)

特管産廃発生工程 2

三フッ化ホウ素錯塩、濃縮ホウ素の製造工程



ホウ素錯塩類の製造工程

# 組織体制

2020.10.01

